

繩文の女神と若鮎の里
Funagata



11月3日 舟形町芸能フェスティバル (中央公民館)

特集

発掘！ふながたのお宝
時代をつなぐわら細工

NOV 2023
VOL.777

11

Public Relations Funagata

町内会で私たちができること

～「町内会びじょん」に込める思い～

各町内会で、「町内会びじょん」をもとにこの5年間の振り返りを行うワークショップ（話し合い）が行われています。コロナ禍で人が集まらなかったために町内会行事や取組みを行えない期間があったことは、町内会の活動に少なからず影響があったようです。

今回のワークショップは、地域のみなさんが顔を合わせて地域の状況を確認し、これからの活動について、あらためて話す機会となっています。町内会ワークショップで出た意見をもとに、年度末に行われる各町内会の総会に向けて、次期「町内会びじょん」の検討を進めていきます。

～参加したみなさんの声～

世代の壁を感じない、元気で明るい町内会にしていきたいね。今年はいろいろな世代が参加した夏祭りがとても楽しかったの、これからも続けていきましょう。

ワークショップへ参加したことで、町内会の課題を「自分事」として考えることができました。普段はゆっくりお話する機会がない方々と考えを共有でき、とても良かったです。

課題にあげていた自主防災組織を結成することができたことはとても良かったよね。世帯数が少ないからこそ、仲が良く、集まりやすい町内会にしていこう。

今後の町内会について考える場に、小・中・高校生が参加してくれました。来てくれたことがとてもうれしいです。

コロナ禍の中でも、環境整備は継続して実施できて良かった。だけど、子どもたちと関われる機会が少なかったから、これからは子どもや若者も参加したくなる、交流の機会を増やしていきたいね。

うちの町内会は、明るくあいさつができたり、声かけができたところが良いところだと思う。これからも続けていこう。



内山町内会ワークショップ（11月11日開催）



馬形町内会ワークショップ（11月10日開催）



一の関町内会ワークショップ（11月11日開催）

Funagata

[広報ふながた] Public Relations Funagata

contents

- P3 町内会で私たちができること
- P4 令和5年度自治功労表彰式
- P6 今年から、農業始めました！
- P10 文化・伝統にふれる 芸能フェスティバル・総合文化展
- P12 特集 発掘！ふながたのお宝
- P14 ふなトビ
- P16 まちかど掲示板
- P17 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
- P18 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P19 二十四節気 舟形の暮らし、舟形まんぶく物語、カメラアングル
- P20 紹介 ふながたのアスリート



表紙の紹介

11月3日、中央公民館で、舟形町芸能フェスティバルが開催されました。詳しくは10ページをご覧ください。



もうすぐ、雪の季節がやってきます。雪への十分な備えと、町道除排雪へのご協力を願っています。町長コラムは、1月号までお休みとなります。

森 富広



令和5年度 自治 功労表彰式



11月1日、舟形町自治功労表彰式が中央公民館で行われました。これは、地方自治の振興、産業・経済の発展、学術・文化振興などに貢献された個人や団体を対象に授与される、町で最も名誉ある表彰です。

今回は町議会議員、町内会長や全国大会で優秀な成績を収めた方のほか、寄付行為による功績のあった方など、幅広い分野で活躍された19名が、栄えある受賞となりました。

舟形町民憲章

(昭和59年10月1日制定)

わたくしたちは由緒ある猿羽根山、清流小国川、悠々たる最上川のほとりに住まいる舟形の町民です。
豊かな自然に恵まれたわたくしたちは、健康で心豊かな伸びゆく町をめざしてこの憲章を定めます。

- 一 ふるさとを大切にし
- 一 水と緑の美しい町をつくります
- 一 一心と体を鍛え
- 一 健康で明るい町をつくります
- 一 仕事にはげみ
- 一 活気ある豊かな町をつくります
- 一 教養を高め
- 一 文化の香り高い町をつくります
- 一 きまわりを守り
- 一 心のふれあう町をつくります

●表彰の部

叶内 富夫 (長沢第2)
町議会議員 満20年



阿部 太悦 (幅)
町内会長 満7年



山崎 和男 (内山)
衛生組合長 満15年



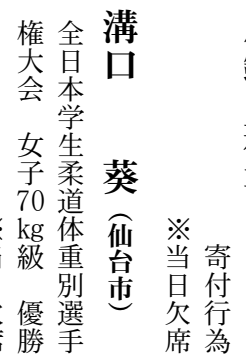
吉田 達也 (舟形第3)
スポーツ推進委員 満15年



小國 恭子 (木友)
民生児童委員 満15年



株式会社 八鍬建設
代表取締役
八鍬 雅章 (紫山)
寄付行為
※当日欠席



溝口 葵 (仙台市)
全日本学生柔道体重別選手権大会 女子70kg級 優勝
※当日欠席

●感謝状の部

大場美佐子 (長沢第1)



情報公開審査会委員
満12年

須藤 義正 (元横山)



衛生組合長
満12年

齋藤 淳一 (舟形第3)



情報公開審査会委員
満12年

齊藤 弘一 (富田第1)



保護司
満12年

庄司 正宏 (太折)



町内会長
満6年

阿部 範子 (堀内)



民生児童委員
満12年

伊藤 晋 (野)



架空請求詐欺未然防止

日本郵便 株式会社
舟形郵便局 局長
安達 忠行 (舟形町)



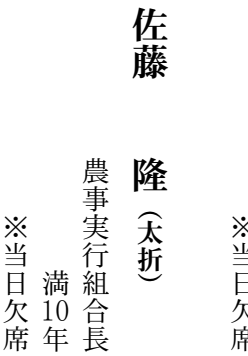
架空請求詐欺未然防止

成澤 千春 (堀内)



架空請求詐欺未然防止

松井 永一 (松橋)



町内会長
満5年
※当日欠席

佐藤 隆 (太折)



農事実行組合長
満10年
※当日欠席

伊藤 太一 (幅)



保護司
満14年
※当日欠席



▼問い合わせ／

舟形町総務課総務係
☎(32) 21111
(内線231)



町民憲章朗読



謝辞 (叶内 富夫さん)

今年から、

農業始めました！

舟形町で新しく就農された方に密着



新規就農者の きゅうり栽培

阿部 雄二さん（福寿野）



町農業ビジョン「新規就農者営農モデル」 少ない資本でも始められる、 きゅうり作り

きゅうり生産のポイント

- ①初期投資が少ない。
- ②1年目から収入を得られる。
- ③共同選果場を利用することで、選別・箱づめ作業をしなくてすむため、面積を拡大できる。

きゅうり作りに必要な整備内容

- ・15aのほ場
- ・支柱等資材
- ・動力噴霧機 等

167万円（税込）

きゅうり生産による一般的な収益

収穫量 15,623kg
販売額 442万円
面積所得 229万円

※舟形町での過去5年間の栽培実績平均値

なぜ、きゅうりで農業を 始めましたか？

農する前は、型枠大工をしていて独立も考えていましたが、将来を見据えると仕事に先細りを感じました。

きゅうりの生産は、栽培技術が必要で、今まで型枠大工として技術を高めてきた点で自分には合うと感じ、やってみたいと思いました。

最初は、アスパラガス栽培をしたいと思いましたが、収入を上げるまで年数がかかるという断念しました。その点、きゅうりは、1年目から収入を得られることが魅力でした。

今年1年間を振り返って

業は一人だけで行なっていました。仕事量が見込めず、最盛期を乗り切ることができず、近所の方に手伝ってもらい、なんとか収穫を終えることができました。完全に一人で作業することは難しいと何度も思いました。

また、山科忠昭さん（富田第2）に指導を受け、要所を確認しながら作業をしました。農協にはきゅうり部会があり、特に他の人のほ場巡回はとても勉強になりました。そのかいがあつてか、病気もほとんどなく、無事に収穫が終わりま

農業は、町を支える基幹産業です。町では「儲かる農業」を推進するため、園芸作物栽培促進の取組みを進めてきました。

経営の複合化（水稲＋園芸等）や、新たに農業を始めたい人のために営農相談所による相談会を開催し、また、平成27年度からふるさと納税を活用した町単独の園芸補助事業を開始し、園芸作物を新たに栽培する人、面積拡大に取組む人を応援してきました。

その結果、平成28年度に2億6,100万円だった野菜の販売額（もがみ中央農協南部営農センター出荷分）は、令和4年度には3億5,100万円と1.3倍以上になり、事業成果が出始めています。今回は、今年から農業を始めた人を2名紹介します。

した。きゅうりは選果場を利用する共選と、自分が箱詰めする個選の2種類があり、出荷形態を選ぶことができます。虫や病気以外は規格外品もほとんど出荷できる点も助かりました。

これから就農を志す方へ

形町は農業を営む方への支援が充実しています。役場や農協でいろんなことを相談してください。実際にやってみると、手をかけた分だけきゅうりが良くなっていき、やりがいがあります。今はYouTubeにも栽培動画がたくさん出ているので参考にできます。

私は、夏はきゅうりの栽培、冬は除雪の仕事をする予定です。冬の間は何の仕事をするかを考えて、就農の準備をしていくといいと思います。



はじめて収穫したきゅうり

新規就農者の
トマト栽培



下山 淳さん（舟形第3）

なぜ、トマトで農業を
始めましたか？

稲 作の農機メーカーと取引する仕事をしてますが、今後の仕事量が減っていくと思っています。

たまたまインスタグラムで大蔵村のメンズ農業を知り、楽しそうな様子が伝わってきて、「いいなあ、

やってみよう」と思いました。早速、トマト栽培を行なっている伊藤貴之さん（大蔵村）のところへ行き、農業について話したのがきっかけです。

親族が農業を営んでいるので、視野を広げて他の作物も検討しましたが、最もひかれたのはトマトでした。

今年一年間を振り返って

最

もショックだったことは、選定した苗の台木が病気に耐性がなく、青枯れ病にかかってしまい、途中から一部収穫できなくなりました。来年は違う苗を使っていこうと思います。

また、収穫が始まると圃場の管理を間に合わせるが大変だったので、工夫したいです。

初めての栽培で不安はありましたが、思った以上に収量も取れ、今年は販売単価も高値だったので、まずまず良いスタートができました。

最も大事なことは、適期作業の徹底です。振り返ると、収穫が始まったからは家族の協力なしでは難しかったと思います。

これから就農を志す方へ

就

農に一番必要なのは「やる気」です。そして、気持ちだけでなく、自ら実際に行動することです。分からないことは恥ずかしくせずにすぐに聞き、実際に他の人のやり方を見に行くことです。

加えて、家族の協力と仲間が重要だと思います。いい仲間を見つけてがんばっていきましょう。



生育中のトマト

トマト作り 1年の作業体系

4月
 月上旬 接ぎ木育苗
 中旬 ハウスビニール被覆
 下旬 施肥、耕うん

5月
 月上旬 定植、かん水設備準備、換気
 中旬 芽欠き、誘引※、マルチなど準備、換気

6月下旬～10月上旬
 収穫、芽欠き、かん水、換気
 （収穫はトマトの色づきを見ながら行います。）

10月中旬～
 収穫、換気、通路マット片付けなど

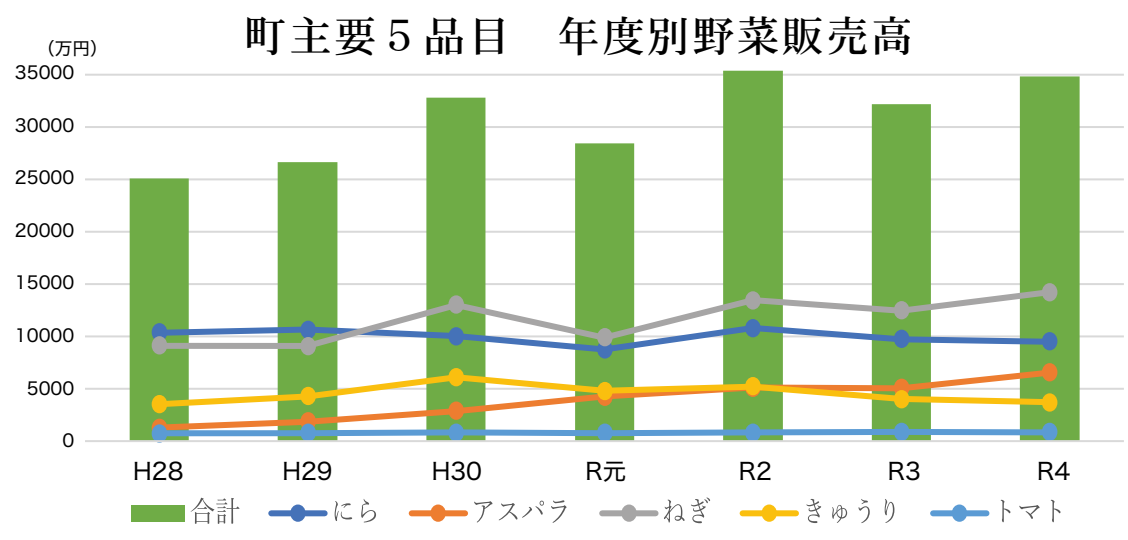
11月中旬～
 ハウスビニール外し、後片付け

12月 実績の検討、振り返り

※誘引とは、トマトの茎や枝を支柱などに固定して形を整えていく作業のことです。

野菜の販売額が1.4倍に！

（平成28年度と令和4年度の比較）



上のグラフは、平成28年度から令和4年度までの南部営農センターに出荷された野菜主要5品目（にら、アスパラガス、ねぎ、きゅうり、トマト）の販売額推移です。5品目の合計販売額は平成28年度は2億5,051万円、令和4年度は3億4,829万円です。6年でおよそ1.4倍となっています。

特に、ねぎについては令和4年度に1億4,229万円と過去最高額となり、営農センター単位の出荷で県内1位となりました。

主要5品目の出荷者数は、平成28年度が延べ89人で、令和4年度が99人と10人増えています。高齢化等により出荷を辞めた農家がいる中、新たな栽培者の増加や規模拡大により、販売額が伸びています。

新たに栽培を始めた人のほとんどは、会社等を退職後の就農で、アスパラガスやねぎに取組む人が多くなっています。

新規就農者を応援します！

町独自の補助事業

園芸拡大ステップアップ事業

町では、国と県の補助事業に乗せて補助ができる園芸拡大ステップアップ事業を実施しています。（単独でも実施可）

▼対象作物

ねぎ、にら、アスパラガス、きゅうり、トルコギキョウ、トマト、うるい、タラの芽、行者にんにくなど

▼補助率

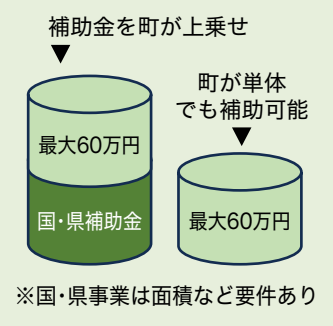
1/3～10/10（上限50万円）
 35歳以下の新規就農者及び50歳以上65歳以下について優遇。

▼マイスター制度による優遇措置

補助金上限額の引き上げ（50万円→60万円）
 ※マイスター制度（指導者による研修）

【これまでの実績】

H27～R4 延べ1119件
 補助金額合計 46,699千円



新規就農者への支援【国】

経営開始資金・就農準備資金

（就農時の年齢が49歳以下）

▼対象者

認定新規就農者または研修期間中の研修生

▼支援額

12.5万円/月（150万円/年）×最長3年

▼補助率

10/10

※前年の世帯所得が原則600万円以下の人が対象

町担当者からメッセージ

舟形町は、水稲が中心の農業でしたが、園芸作物の栽培促進の事業成果もあり、近年は園芸農業も拡大してきました。

農家の人はもちろん、農家でなくても農地を借りて収入を上げています。少しの勇気と「絶対やる」という気持ちがあれば、どなたでも農業を始めることができる時代になりました。

舟形町では、色々な品目が栽培されています。自分に合った品目を選ぶことができます。人生100年時代と言われ、退職してもまだまだ時間はあります。就農に興味のある方は、ぜひ営農相談所（農業振興課内）にご相談ください。

▼問い合わせ

農業振興課農政企画係
 営農相談所
 ☎（32）0947

第32回芸能フェスティバル

11月3日、中央公民館で舟形町総合文化祭「第32回芸能フェスティバル」が4年ぶりに開催されました。これは、舟形町芸術文化協会（会長 加藤憲彦さん）と舟形町教育委員会が開催しているもので、歌や舞踊、詩吟、三味線などを行なっている団体が日ごろの練習の成果を披露しました。会場に訪れた約160名の観客のみなさんは、出演者の発表に大きな拍手や歓声で応え、町の文化、伝統を堪能していました。

出演

- ① 堀内田植踊り保存会
（代表 伊藤誠宏）
- ② 幅神楽保存会
（代表 伊藤準悦）
- ③ 猿羽根太鼓保存会
（代表 森富広）
- ④ 舟形吟友会
（代表 大場一善）
- ⑤ 吾妻栄恵会（民謡）
（代表 加藤憲彦）
- ⑥ 津軽三味線貢正流正満会
（代表 曾根田満）
- ⑦ 最北カラオケ会
（代表 鈴木佐重子）
- ⑧ 長沢カラオケ愛好会
（代表 浅沼耕一）
- ⑨ 踊り泉会
（代表 阿部範子）
- ⑩ 日舞愛好会
（代表 井上恵美）
- ⑪ 舟形舞踊愛好会
（代表 鈴木佐重子）

舟形町芸術文化協会のあゆみ

- 平成元年
 - ・ 芸術文化協会18団体で発足
 - ・ 初代会長に佐藤政光氏就任
- 平成2年
 - ・ 千川和の会加盟
- 平成7年
 - ・ 「千風会」と歌詠むの会、寿会加盟
- 平成9年
 - ・ 七福の会、彩季会加盟
- 平成13年
 - ・ 吾妻栄恵会加盟
- 15年
 - ・ 民謡叶内会、恵比寿会加盟
- 平成16年
 - ・ 堀内田植踊り保存会、未来図の会、舟形よさこい「紅」加盟
- 平成18年
 - ・ 三山正満会、芙蓉流日舞舟形教室加盟
- 平成20年
 - ・ 芸文協創立20周年記念祝賀会開催
 - ・ 芸文協創立20周年記念誌発行
- 平成23年
 - ・ 二代目会長に木島静江氏就任
- 平成24年
 - ・ 友扇会加盟
- 平成25年
 - ・ 舟形町囲碁愛好会加盟
- 平成27年
 - ・ 三代目会長に加藤憲彦氏就任
- 平成30年
 - ・ 長沢カラオケ愛好会加盟
 - ・ 芸文協創立30周年
 - ・ 芸文協創立30周年記念誌発行
- 令和5年
 - ・ 舟形舞踊愛好会加盟

舟形町総合文化展

11月10～19日には、舟形町総合文化展が中央公民館を会場に開催されました。手芸品や絵画、書などの一般作品、保育園児や小中学生の作品のほか、縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテストの作品など978点が展示され、訪れた方を魅了していました。

出展

- （手芸・編み物・パッチワーク）
 - ・ 佐藤順子、佐藤三重子、南恵子、沼澤飛鳥、大場正江、長者原若葉会、めがみハンドメイドの会
- （漁具） 斎藤謙一
- （書）
 - ・ 舟形書道連盟（村上翠亭、櫻井翠石、沼澤啓、木島真翠、曾根田友佳）、渡辺千代恵、矢作昌岳
- （俳句） 千風会
- （絵画） 小國英男、植松敦子
- （銅板鍛金）
 - ・ 銅板鍛金愛好会（阿部忠義）
- （生花）
 - ・ 植松路子、南恵子、高橋かほる
- （縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテスト入賞作品）
 - ・ 小・中学生・一般
 - （ふながた家族新聞コンクール）
 - ・ 小学4～6年生
 - （縄文紙芝居、体操）
 - ・ 勝手に舟形盛り上げ隊「わ+」（その他）

▼問い合わせ先
舟形町教育課社会教育係
☎(32)2246





八鍬朝吉さんとわら細工
(生涯学習センター)

**わら細工をとおして
伝えたいこと**

「昔は、ぞうりや荷縄などの必需品は自分で作って使うのが当たり前でした」と話す八鍬さん。また、幼少期には親が作ってくれたものに温かさを感じながら、元気に学校に通ったものだそうです。小学校高学年にもなると、今度は親に教わりながら、自分でぞうりなどのわら細工を作って使っていました。

「自分のぞうりくらいは自分で作り、歩いて行ける人になってもらいたい」

わら細工愛好会が伝え、残していきたい思いは、自分の人生に達成感と自信を持って、歩いていくことかもしれません。



発掘!
ふながたのお宝

時代をつなぐわら細工

ふながたの「お宝」。舟形町のもの、人、場所などをシリーズで紹介していきます。第3弾は「舟形町わら細工愛好会」です。

友人から誘われて参加しました。今では楽しくて、夫婦で仲良く作っています。鍋敷きは人にあげても喜ばれますよ。



はげご

知人の作品でわら細工愛好会を知りました。初心者ですが、いつかはわらじを作ってみたい。



芳賀 耕介さん
(新庄市)



鍋敷き



わらじ



長澤 ひさ子さん
(長沢第1)

<わら細工講座>

わら細工に興味のある方を募集しています。一緒にぞうりやはげごを作ってみませんか。

▼日時/毎週火曜日 午前9時~正午

▼場所/生涯学習センター

▼対象/どなたでも ※初心者の方も大歓迎

▼受講料/無料

▼問い合わせ/

舟形町生涯学習センター ☎(32) 1 8 8 0



**<町制施行70周年記念事業
しめ飾りづくり講座>**

▼日時・場所/

12月14日(木) 農村環境改善センター

12月15日(金) 生涯学習センター

12月17日(日) 中央公民館

12月20日(水) //

※4日とも午前9時~正午

▼対象/町民の方

▼参加費/200円(材料代)

▼持ち物/ハサミ、カッター

▼講師/舟形町わら細工愛好会

▼切/12月8日(金)

▼問い合わせ/

舟形町教育課社会教育係

☎(32) 2 2 4 6



舟形町わら細工愛好会

舟形町わら細工愛好会は、町内のわら細工が得意な仲間が設立され、舟形町生涯学習センター内のわら工芸室にて、わら細工の制作・伝承活動を行っています。主にわら細工講座を開催していて、町内だけでなく県内各地からその技術を学ぶために、多数の参加者が集まります。年末には、町内の正月用の門松やしめ縄飾り作りなどの講師として各地区で指導を行うほか、制作したぞうりを町内の子どもたちに寄贈するなど、若い世代へわら文化を伝承する活動も行なっています。

こうした活動実績から、山形県の未来を担う子どもたちに、雪国の文化や冬の楽しさを伝える個人や団体が選ばれる「やまがた雪文化マイスター」として認定されています。愛好会の設立のきっかけは、代表の八鍬朝吉さん(内山)らの子ども時代には必需品であったわら細工を作れる人が、少なくなることを残念に思っていたことでした。

**生活に不可欠だった
わら細工**

町では昔から稲作が盛んで、稲はわらとして活用されてきました。わらは、牛や馬などの家畜の餌としたり、わら細工に加工されました。わらは、現在のような様々な素材や製品がなかった時代に、手に入りやすく、融通の利く便利な素材として重宝されました。外を歩くために履いた「ぞうり」や「わらじ」、収穫した米を入れる「俵」、荷物を縛り背負うための「荷縄」、風雨や雪から身を守る「みの」、雪を踏んで道を作る「雪踏み俵」など、どれも生活に不可欠な道具です。わら細工は人々の生活を守り、豊かにしながら時代をつないできました。

- わらができるまで**
- ① 稲をはせがけし、乾燥させる
 - ② 稲を脱穀し、わらにする
 - ③ わら槌で打ち、柔らかくする

もいえるでしょう。現在では正月のしめ縄飾りのほか、「鍋敷き」や「猫ぢぐら」などの民芸品が改めて注目され、商品化もされるなど、若い世代からも人気を集めています。



わら槌でわらを打つ
矢野輝雄さん(野)

秋の叙勲
庄司洋一さん藍綬褒章



庄司洋一さん（太折）は、昭和55年4月に舟形町消防団に入団。令和2年4月に副団長となり、副団長として団を掌握し、団員の士気を高め各部の実情に合った特性を生かした消防活動に尽力されています。

高齢者叙勲
佐藤和夫さん瑞宝双光章



佐藤和夫さん（西堀）は、9月1日に「高齢者叙勲」の瑞宝双光章を受章されました。佐藤さんは、教員として堀内小学校、長沢小学校などで勤務し、平成6年からは富長小学校の校長として活躍され、教育振興に尽力されました。また、退職後はブナの実21の塾長を務め、児童らの社会教育の一助を担うなど、最上地区生涯教育の振興にも寄与されました。

防災意識を高める
自主防災組織研修会

10月17日、山口大学大学院准教授の瀧本浩一氏を招いて舟形町自主防災組織研修会が開催され、町内会の防災リーダーや消防団員など35名が参加しました。事前の準備の大切さや共助の役割などについて学び、参加者の防災意識も高まり、充実した研修となりました。



舟形町が新橋でPR
全国交流物産展in新橋

10月25日、26日の2日間、東京都港区の新橋駅前で開催された全国交流物産展in新橋が開かれました。港区は舟形町をはじめとした5つの自治体と「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を締結しており、町からは舟形町振興公社が出品し、鮎の塩焼きや、加工品の販売を行いました。



明治安田生命より
「私の地元応援募金」贈呈

10月16日、町が健康増進に関する連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社新庄営業所（営業所長 三橋一喜さん）から、町民の健康づくりや暮らしの充実のために約40万円の寄付がありました。町民の健康増進のため健康診や介護予防などに活用する予定です。



舟形小学校創立10周年
記念スクールコンサート

11月10日、舟形小学校の創立10周年を記念し、山形県教職員互助会の協力により、ソプラノ、チェロ、ピアノで結成されたトリオ、「トリオ・アラモレ」を招き、コンサートが開催されました。参加した児童や町民などの観客のみなさんは美しい音色に包まれていました。



除雪作業の安全を願って



11月7日、福祉避難所「てとて」で舟形町除雪作業安全祈願祭が行われ、各工区の運転手や機械整備関係者など34名が参加し、除雪作業の安全と無事故を祈願しました。なお、町では人口減少による運転手の人材不足、夜間や早朝の見回り負荷の軽減、天候の急激な変化に対応するため、24時間リアルタイムで積雪深を計測できる積雪観測センサーを町内4カ所に設置しました。これにより、さらなる冬期間の安心・安全な道路交通を目指します。

I-Tで地域の活性化を



11月8日、おかえり集学校プロジェクトの一環の第2回I-T地域活性連絡協議会が東京都内で開催され、北は北海道から南は鹿児島までの21自治体・31企業の計76名が参加しました。このプロジェクトの全国1校目の長沢集学校。会長の森町長が「集学校を中心に官民で今後も連携を進め、今までできなかった活動を可能にしていきたい」とあいさつしました。集学校としての関係人口は約50万人となっており、さらなる地域活性化の取組みが期待されます。

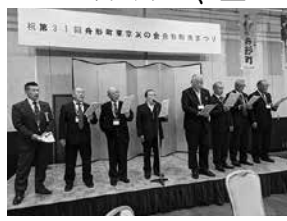
総合防災訓練を実施

10月21日、長者原町内で舟形町消防団、長者原町内会のみなさんにより舟形町総合防災訓練が実施され、悪天候の中、避難訓練や初期消火訓練を行いました。また、今回は防災訓練後に長者原町内会による炊き出し訓練も行われ、万一に備え地域の防災を確認しました。



故郷に思いを寄せて
東京友の会総会

11月5日、東京都内で第31回舟形町東京友の会総会・町民まつりが開催され、約140名が参加し、再会を喜び合う姿が会場にあふれました。町出身者によるステージショーのほか、唱歌「ふるさと」を全員で合唱し、舟形町への望郷の思いを胸に再会を約束しました。



校舎に響いた歌声
舟友祭



10月28日、舟形中学校で舟友祭が行われ、生徒たちの作品展示のほか、合唱などの発表で盛り上がりました。県知事より表彰されました。

星川賢二さん
社会福祉功労者知事表彰



10月30日、星川賢二さん（舟形第1）が民生児童委員としての功績が認められ、県知事より表彰されました。

育てた大豆で味噌作り



10月31日、舟形小学校3年生が八锹和泉さんを講師に迎え、味噌の作り方を学びました。

まちかど掲示板

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やイラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。



【問い合わせQR】

まちづくり課 企画調整係

☎(32)0104

✉ kikakupr@town.funagata.yamagata.jp

お知らせ

自然のみどりと水に親しむ会 冊子の紹介

自然のみどりと水に親しむ会により、「名所・史跡・(植物観察 巡り)」を発刊されました。この冊子では猿羽根山などの町の名所や史跡巡りについて紹介されています。

また、平成30年度に「里の名水・やまがた百選」に選定された、「すずのかけ湧水」周辺に生息するイバラトミヨやモリアオガエルなどの希少生物についてまとめられています。舟形町役場や中央公民館、舟形駅などで閲覧できます。なお、この冊子は令和5年度舟形町地域づくり総合支援事業費補助金を活用しています。

〈現在、会員を募集中〉

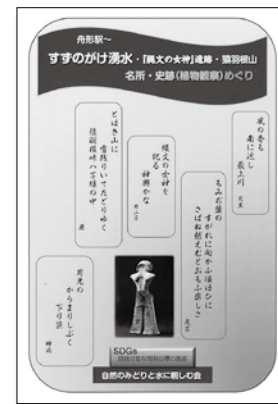
主な活動として町の自然環境の保護活動や学習を行なっています。詳しくは問い合わせください。

▼問い合わせ／

自然のみどりと水に親しむ会

会長 伊藤 清紀

☎090(8787)8300



地域おこし協力隊コライス

舟形見聞録

第8話

「つながり」

舟形町の地域おこし協力隊は現在私1人です。ですが、他の市町村にも協力隊がありますので、同じ協力隊同士のつながりを大事にして、町の人や物や場所を紹介したり、定期的に懇親会を開いています。他市町村の協力隊が集ると様々な面白いアイデアが出ます。その中の一つに、「みんなで草刈チームを作ろう」ということになり、名前は狩人ならぬ「刈人」にしようとなりました。

こうして、地域おこし協力隊による組織、「刈人」が結成されました。地域で草刈などの労働力が足りない作業を請け負う組織。活動テーマは刈払いならぬ「刈笑」。草刈を通じて笑い合うことがモットーです(遊び半分という意味ではありません)。昼食はもちろん、「草カリー」(草刈して食べるカレー)。などなど、活動内容について確認し合いました。さらに、けがなどしないように草刈



Instagramはこちら



機械の講習会に参加し、鮭川村の鮭の子公園で草刈を行いました。

協力隊の活動は地元のみなさんの同意や協力なしでは進めません。同じ汗をかき、共感できる活動が必要だと考えています。この取組みが最上地域から県内全体に普及していけば、より良い未来に発展していくのではないのでしょうか。

佐藤 浩二



「刈人」の草刈機械



真剣な眼差しの佐藤隊員

▼問い合わせ／

舟形町まちづくり課地域支援係
☎(32)0104

ふながた家族新聞コンクール

11月14日、中央公民館で第19回ふながた家族新聞コンクールの表彰式が行われました。これは、家族の絆を深め、考える力と表現力を身に付けてもらおうと山形新聞社と山形新聞舟形専売所(所長 鈴木高規さん)、舟形町教育委員会が毎年開催していて、24名の児童が受賞しました。

小学校4年の部

優秀賞 柴田 煌 虎
野尻 山 恩
特別賞 石後 藤 陽
曾根 田 杏
浅沼 野 和
中山 新 菜
森 山 由 麻
森 森 桜 乃

小学校5年の部

優秀賞 八 欽 彩 乃
滝 澤 惺 南
特別賞 伊藤 慧 樹
植松 実 咲
柿崎 望 悠
沼澤 田 惺 翔
沼 澤 柴 田 惺 晟
沼 澤 柴 田 惺 春 翔

小学校6年の部

優秀賞 阿部 き い
相馬 琉 生
特別賞 石山 翔 環
伊藤 陽 葵
加藤 美 来
菊地 慶 慶
中山 愛 麻
野尻 煌 月



▼問い合わせ／舟形町教育課学事係 ☎(32)2379

令和5年度町道除雪の作業内容と出動基準

▼新雪(早朝)除雪／

10cm以上の新雪が観測されたとき、もしくは予想される時。判断時間は原則午前1時30分と午前4時。

▼新雪(日中)除雪／

下校時や帰宅時の通行に支障が生じそうなとき。原則として午後6時までに完了とします。

拡幅除雪・路面整正・運搬排雪・雪崩処理は、適宜実施します。

▼工区／

工区	車種	除雪場所	受託業者
1工区	ロータリ	野、幅、長尾	(株)伊藤組
2工区	ロータリ	長沢第1・2・3、内山、経壇原	(株)伊藤組
3工区	ロータリ	舟形、町営住宅、定住促進団地、一の関	(有)丸産機興
4工区	ロータリ	一の関～大平、向山、紫山、向屋	(株)八欽建設
5工区	ロータリ	舟形、紫山、温泉、若あゆ温泉	(有)門脇産業
6工区	ドーザー	舟形、紫山、沖の原、小松	丸充建設(株)
7工区	ロータリ	舟形、西堀、太折	(有)丸産機興
8工区	ロータリ	舟形、木友、沖の原、小松、長者原	(有)門脇産業
9工区	ロータリ	福寿野、馬形、富田	(有)丸産機興
10工区	ロータリ	実栗屋、根渡～松橋	(株)齋藤工務店
11工区	小型	西堀～松橋方面 生活路線中心	澤内建設(株)
12工区	小型	野～沖の原方面 生活路線中心	澤内建設(株)
13工区	ドーザー	舟形、紫山、若あゆ温泉、大平	(有)門脇産業

▼問い合わせ／舟形町地域整備課 ☎(32)0915

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

ひとつのねがい
作/はまだ ひろすけ
絵/しまだ・しほ



いつもだまっていた道を照らしている街灯。その街灯は、長い間ひとつの願いを持ち続けていました。幸福はどこから来るのか、探してみませんか。「泣いた赤おに」で知られる、はまだひるすけが20代に書いた、知られざる名作です。

こびきちよう
木挽町のあだ討ち
著/永井紗耶子



ある雪の降る夜に芝居小屋のすぐ側で、美しい若衆、菊之助による仇討ちがみごとに成し遂げられた。2年後、菊之助の縁者という侍が仇討ちの顛末を知りたいと、芝居小屋を訪れるが、第169回直木賞受賞。

図書室にない本も借りることができます

お探しの本がない場合、中央公民館をとおして山形県立図書館の資料を借りることができます。詳しくは中央公民館にご相談ください。

町中央公民館図書館
蔵書数 9,480冊
(令和5年10月時点)

二十四節気 舟形の暮らし Vol.19

小雪 11月22日～12月6日

木々の葉が落ち、冷え込みが厳しくなり、山間部では初雪が降り始めるころ。

旬の食材は春菊。生で食べることができ、ビタミンやカルシウムが豊富で緑黄色野菜の中でも栄養価がとても高い野菜です。またヒノキやスギなど、木のおい成分の1つとされるαピネンという成分が含まれ、自律神経の緊張を緩和させる働きがあるといわれています。体にも心にもおすすめの食材です。



イカと春菊としいたけのサラダ
●材料
イカ 200g
春菊 100g
しいたけ 100g
ポン酢 適量
ごま油 適量

作り方

- ①春菊は葉をちぎり、茎は5cmの長さに切ってから縦に切り水にさらす。
- ②しいたけは石づきを取り、こんがり焼き食べやすく手でさく。
- ③イカはワタを取り、さっと湯がいて食べやすく切る。
- ④春菊はよく水を切り、しいたけ、イカを適量のポン酢とごま油であえる。
- ⑤お好みで柚子果汁を入れてもよい。

12月の食育・地産地消デーは12月16日(土)
▼問い合わせ/食育・地産地消推進委員会事務局
☎(32)0947

◆◆舟形文芸ひろば◆◆

短歌

陛下より瑞寶雙光章を賜わる
吾が晩年の記録となすか
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【鳥渡る】
「コーコー」声の群整然と美しき
幾山河越え飛来呼々見惚れむ
千風会 森 弘子(新庄市)

夕空やつるべ落しに暮れしむる
親子渡り鳥かなねぐら求めむ
千風会 小野光子(真木野)

鶴渡る見はるかす四方露けしや
枯れ花野の宿に憩ひ読む「藤村詩集」
千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽(舟形第四))

冬の使者白鳥飛来徳良湖や
幾千里越へ来て仲むすまじく
千風会 森 勝広(舟形第四)

鳥渡る不作の痛みしらせたし
一年の苦勞いづくへ飛さむと
千風会 畠山ひろみ(木友)

久々に息子夫婦が帰省せし
秋の夜長のにぎわふ夕飯
千風会 渡辺幸子(紫山)

もみじ葉を映し消へる深き湖
千風会 小野光風(光子(真木野))

子規の忌の晩年の命愁思かな
千風会 沼澤 千鶴子(千岳(舟形第四))

俳句

山里にたわにしなる柿の枝
木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

風渡る荒れ畑寂し花すすき
長沢俳句会 大場小夜子(内山)

秋の宿長明会の芸自慢
長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第二)

屋根塗りの匂ひ漂ふ秋夕べ
長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

天高し私呼ぶ声もう一度
長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

轟音を連れて保線車雪間ちか
真見七生(舟形第四)

ニュースでは早くも飛来冬の使者
四季倶楽部 永沢幸男(光生園)

思い出す母が作った栗ご飯
四季倶楽部 伊藤貴子(光生園)

初雪に靴跡のこし帰る影
四季倶楽部 五島 健(光生園)

からすうりつるさされていくかべの外
四季倶楽部 岸 麻理子(光生園)

青空を赤で彩る紅葉かな
四季倶楽部 奥山 早知子(光生園)

野分過ぎ季節増す日々を惜しみけり
興 珠子(野)

当季三つ物連句
人生の断捨離問ふや暮の秋
懐古をのせて駆け行く野分け
一念の思ひは川の流れて
北陽社 井上玲虹(野)

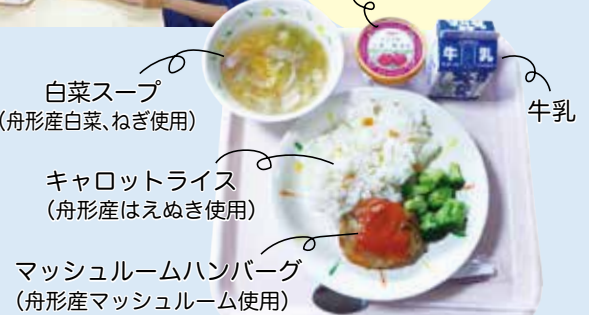
付合句
村々のたわゝ色づく木守下記
喜々と野鳥の群れて飛び交ふ
興 桃月(野)
井上 玲虹(野)

舟形まんぶく物語 第19話

10月20日に、舟形小・中学校で、めがみちゃん給食(町出身シェフ考案メニュー)を提供しました。舟形町の特産品のマッシュルームが入ったハンバーグを考案していただき、一つ一つ手作りしました。いつも以上に調理師さんの心がこもったおいしい給食でした。

10月20日(金)の給食

ラズベリーシャーベット
(舟形産ラズベリー使用)



白菜スープ
(舟形産白菜、ねぎ使用)

キャロットライス
(舟形産はえぬき使用)

マッシュルームハンバーグ
(舟形産マッシュルーム使用)

Instagramはコチラ
▼問い合わせ/舟形町教育課事務局
☎(32)2379
この事業は、ふるさと納税を活用しています

二十歳の祝賀式を迎えました! カメラアングル



叶内 玲美さん(長沢第二)

- 現在の職業は? 大学生
- 自分を一言で言いつつ? おおらかで自由なハッピーマン
- 夢は? 22世紀まで長生きするぞ
- 趣味は? お笑い、ドラマ鑑賞。
- 舟形町の良いところは? 舟形若あゆ温泉
- 10年後の舟形町は? 人々の温かさは変わらず、もっと住みやすい町になってほしい。
- 尊敬する人 自分の信念を貫いている人
- 祝賀式を迎えて一言 人生のビッグイベントが終わって少し寂しい。また元気でみんなに会えますように。

人口と世帯 (10/31現在)	選挙人名簿登録者数 (9/1現在)	12月の納期 ※12月25日(月)まで忘れずに納付しましょう。
男: 2,347人 (-7)	男: 2,061人	●固定資産税 第4期
女: 2,440人 (-2)	女: 2,155人	●町県民税 第4期
計: 4,787人 (-9)	計: 4,216人	●介護保険料 第6期
世帯: 1,828世帯 (-3)		
()は前月比		

○9月のタバコ税は2,066,847円
○12月の舟形若あゆ温泉の休館日は13日(水)

紹介 ふながたのアスリート

龍谷大学3年

溝口 葵さん

(長者原出身「仙台市」)

全日本学生柔道体重別選手権大会
女子70kg級 優勝

私は全日本学生柔道体重別選手権大会に今回で3回目の出場でした。前回までは思うように柔道ができない時期が長く、とてもつらい時がありました。ですが、今年に入って自分の柔道に自信を持つようになり、日本一という結果を出せました。

私は今、柔道が楽しいです。だからこそ今まで続けてこれたし、仲間の存在は本当に大きいです。未来のアスリートのみなさん、やるからには全力で楽しんでください！またこれからスポーツを始めたい方、小さなことからでも、ぜひスタートしてみてください！



山形城北高等学校3年

荒川 色桜那さん

(大平)

全国高等学校総合体育大会
バドミントン競技大会
女子学校対抗戦出場



高校3年間の部活、大会をとおして、相手を尊重する大切さを学ぶことができました。試合に勝つためには、チームメイトとの関係も重要で、信頼し合うことが勝利へとつながります。私が大好きなバドミントンができたのは、周りの方の支えや応援のおかげです。未来のアスリートのみなさん、伸び悩む時期もあると思います。そこで、諦めずに自分に今、足りないことは何か、そのために必要なことは何かを考えましょう。また、仲間や応援してくれる方への感謝の気持ちを忘れずに、いつまでも自分の好きなスポーツを楽しんでください。

舟形中学校3年

丹 京音さん

(舟形第3)

東北中学校陸上競技大会
女子砲丸投げ 第13位

JOC Jrオリンピックカップ
U16陸上競技大会
女子ジャベリックスロー競技出場

東北大会、U16陸上競技大会に出場し、もつと上に行きたい、強くなりたいと思いました。自分の経験不足、甘かった考え方も見えてきて、とても良い経験だったと思っています。

未来のアスリートのみなさん、応援してくれる方への感謝の気持ちを忘れず、次の目標に向かってがんばってください。私も応援しています。



12月の主な行事予定

- 1日 新入生説明会 (舟形中学校)
- 3日 冬季消防ポンプ性能検査
- 9日 ほほえみ保育園発表会
(舟形ほほえみ保育園)
- 15日 明るいふながた年末地域安全運動並びに
交通安全町民集会 (中央公民館)

11月5日、舟形小学校1年生の学年行事に参加しました。子どもたちが1万個の積み木を使って、「まち」を作るというもので、道路や橋、それに小学校や舟形若あゆ温泉などの舟形町の施設や建物をたくさん作っていました。「みんなの好きな舟形」が集まっていて、私も感動しました。

(ゆづ)

あとがき

post script

